資料 4

SAICM ナショナルフォーカルポイントの指名について

SAICMにおいては、以下のとおり、各国がナショナルフォーカルポイントを指名することとされている。

包括的方針戦略第 2 2 パラグラフ: 「国内及び国際的なコミュニケーションを促進するため、それぞれの政府は、会議への参加のための招待や情報の周知を含む SAICM に関するコミュニケーションのための効果的な役割を担う SAICM ナショナルフォーカルポイントを指定すべきである。SAICM ナショナルフォーカルポイントは、国の省庁間及び組織間の調整の仕組みが存在する場合は、その代表者であるべきである。」

この記述を踏まえ、SAICM 関係省庁連絡会議議長をナショナルフォーカルポイントとする。

なお、我が国政府としての意見等を伝達する場合など、公式な代表性が必要となる場合には、これまで同様、外務省を窓口とすることとし、フォーカルポイント及び外務省は相互に緊密に情報交換を行うこととする。